

(限 内 部)

# 海軍公報 (部内限) 第三千七百五十五號

昭和十六年三月二十六日(水)

## 海軍大臣官房

### ○ 通 牒

經監一第四〇號

昭和十六年三月二十五日

海軍省 經理局

關係各部御中

通知 義濟會費其ノ他ノ控除金ノ控除期日ノ件

軍人軍屬轉勤ノ場合ニ於ケル義濟會費、信義會費、水  
交社費、海友社費、海仁會費及仁義會費ノ控除區分ニ  
關シテハ義濟會費、信義會費以外ニ付テハ之ガ別段ノ  
定ナカリシ所今般義濟會費及信義會費ニ付「俸給支給  
定日ニ於ケル本人所屬ノ應ニ於テ之ヲ控除」スルコト  
ニ改メラレ候條義濟會費、信義會費以外ノモノニ付テ  
モ右ト同様ニ取計相成度  
追テ本件ハ本年四月一日ヨリ實施相成度

### ○ 辭 令

(各通)

海龍丸 船長 小川 芳松  
同 一等運轉士 岩田 力松  
同 機關長 山田 山太郎  
同 一等機關士 中原猪之吉  
(以上昭和十五年八月三十日附)  
海龍丸 機關長 早川 五郎  
(昭和十五年十月十五日附)  
榛名丸 船長 里見 哲二郎  
同 一等運轉士 成田 誠作  
同 機關長 森下 定雄  
同 一等機關士 熊木 幸作  
(以上昭和十五年九月二十四日附)  
佐世保海軍軍需部ニ於ケル業務ヲ囑託シ部内限奏任  
官待遇トス(海軍省)

(各通)

海龍丸 機關長 山田 山太郎  
同 一等機關士 中原猪之吉  
(以上昭和十五年十月十五日附)

海軍公報 (部内限) 第三千七百五十五號 昭和十六年三月二十六日

三七五

1013

八代丸二等運轉士 小山 節二

(昭和十五年十月九日附)

佐世保海軍軍需部ニ於ケル業務囑託ヲ解ク(同)

海軍大佐 千田 貞敏

海軍航空豫備學生採用試験委員ヲ命ス(三十五號同)

海軍主計中尉 藤原 英三

第四課勤務ヲ命ス(三十四號海軍省經理局)

海軍技師 間野 俊士

第二課勤務ヲ命ス(三十四號海軍省兵備局)

○ 雜 款

○ 旗艦變更

第二航空戰隊司令官ハ三月二十四日旗艦ヲ飛龍ヨリ若龍ニ變更セリ

○ 郵便物閉塞交換開始

特務艦襟裳北米方面行動中同艦ト横濱郵便局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ行ハル

○艦船所在

指<sup>▲</sup>定<sup>▲</sup>ヲ<sup>▲</sup>要<sup>▲</sup>セ<sup>▲</sup>ズ

○三月二十六日午前十時

【横須賀】春日▲、赤城▲、劍埼▲、口香取▲、瑞穂▲

▷蒼龍▲

伊一五▲、伊一七▲、伊七〇▲

哨一▲

尻矢▲

伊三三▲

伊三七▲

國後▲

風▲

伊四▲

伊五▲

伊六▲

伊二〇▲

伊一八▲

驅潜一三▲

哨二▲

【横濱】五十鈴▲

香椎▲

筑紫▲

萩風▲

濱風▲

【大湊】石垣▲

神風▲

野風▲

波風▲

沼風▲

伊五二▲

哨三四▲

哨三五▲

大泊▲

淺間▲

妙高▲

扶桑▲

八雲▲

鬼怒▲

青葉▲

大鯨▲

【吳】

【大阪】

球磨▲

宇治▲

伊一六▲

伊五四▲

伊五六▲

伊一二一▲

瑞鶴▲

伊一〇九▲

伊一九▲

伊二二▲

伊二五▲

伊三一▲

伊三二▲

伊良湖▲

【神戶】

伊一六▲

伊五四▲

伊五六▲

伊一二一▲

瑞鶴▲

伊一〇九▲

伊一九▲

伊二二▲

伊二五▲

伊三一▲

伊三二▲

伊良湖▲

【玉】

那智▲

羽黒▲

山城▲

【江田内】

三日月▲

【因ノ島】

驅潜五一▲

驅潜五二▲

驅潜五三▲

【佐伯】

哨三一▲

哨三二▲

哨三三▲

【舞鶴】

吾妻▲

大井▲

薄雲▲

哨三六▲

哨三七▲

【下松】

隱戸▲

【佐世保】

金剛▲

榛名▲

北上▲

能登呂▲

飛龍▲

千歳▲

夕月▲

朝顔▲

芙蓉▲

峯風▲

伊吳竹▲

早苗▲

呂三〇▲

呂三一▲

呂三二▲

呂三三▲

呂三四▲

呂三五▲

伊五九▲

伊六〇▲

伊六一▲

海軍公報(部内限)第三千七百五十五號

昭和十六年三月二十六日

三七七

【作業地】

伊六二▲伊六四▲伊六五▲伊六六▲  
 伊六九▲伊七三▲  
 伊三一三、掃一四、掃一五、掃一六  
 哨三八▲哨三九▲  
 野島▲敷島▲鶴見▲佐多▲  
 (八丈)▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲  
 橋立、出雲、安宅、二見、伏見、比良、  
 熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、  
 足柄、長良、古守、嗟峨、名取、磐手、  
 長門、陸奥、日向、伊勢、比叡、霧島、  
 加古、古鷹、衣笠、阿武隈、川内、  
 龍崎、鳳翔、高雄、愛宕、鳥海、摩耶、  
 熊野、鈴谷、最上、三隈、利根、筑摩、  
 神通、那珂、初鷹、蒼鷹、白鷹、鹿島、  
 天龍、龍田、沖島、常磐、夕張、  
 迅鯨、長鯨、神威、嚴島、八重山、  
 由良、勝力、千代田、駒橋、瑞鳳、  
 栗、梅、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風、  
 松風、文月、皐月、水無月、長月、  
 秋風、夕風、太刀風、羽風、若葉、初春、  
 初霜、子日、有明、白霧、時雨、夕暮、  
 初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、叢雲、  
 綾波、浦波、磯波、敷波、夕霧、狹霧、  
 天霧、朝霧、菊月、卯月、響、曉、  
 電、雷、潮、漣、朧、曙、早潮、  
 夏潮、親潮、黑潮、雪風、初風、  
 天津風、時津風、霞、霞、陽炎、  
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、

【航海中】

朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、  
 江風、涼風、大潮、荒潮、滿潮、朝潮、  
 追風、疾風、夕風、朝風、陰月、如月、  
 望月、彌生、磯風、浦風、矢風、若竹、  
 呂六二、呂六〇、呂六一、呂六三、  
 呂六四、呂六八、呂六五、呂六六、  
 呂六七、伊九、伊七一、伊七二、  
 伊一二四、伊一二三、  
 鶺鴒、鴻、隼、鴨、雁、鳩、鷺、雉、  
 眞鶴、初雁、友鶴、千鳥、  
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、  
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、  
 掃一〇、掃一一、掃一二、  
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、  
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、  
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、  
 宗谷、攝津、石廊、朝日、鳴月、明石、  
 間宮、室戸、知床、  
 櫻野 (二十三日佐世保發一神戶) ( )  
 伊七、伊二、伊三 (二十三日作業地發一  
 橫須賀) ( )  
 早鞆 (二十四日下津發一佐世保) ( )  
 加賀 (二十四日作業地發一佐世保) ( )  
 帆風 (二十四日作業地發一橫須賀) ( )  
 木曾 (二十五日舞鶴發一徳山) ( )

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千七百五十六號

昭和十六年三月二十七日(木)

海軍大臣官房

○令 達

昭和十六年三月二十二日

海軍大臣

官房機密第二四三五號

所屬長官ハ三月三十一日現在員(特ニ指定スル者ヲ除ク)ニ付左記標準ニ依リ年度未賞與ヲ支給スベシ

昭和十六年三月二十二日

海軍大臣

記

區 分

軍 官、同 待 遇 者

賞與額(本俸又ハ給料ニ付)

賜託者(一時ノ報酬ヲ受ケル者及本官アル者ヲ除ク)

一箇月分以内

雇員 備人(月給者)

一箇月分以内

同 (日給者)

三十日分以内

官房機密第二五〇〇號

昭和十五年官房機密第四一六二號中「月收七十圓以下ノ下士官兵及判任文官同待遇者」ヲ「兵」ニ改ム

海軍公報(部内限) 第三千七百五十六號 昭和十六年三月二十七日

三七九

○通 牒

官房第一四九八號

昭和十六年三月二十七日

海軍省 副官

關係各廳長殿

廣東方面航空便ニ關スル件通知

航空便ニ缺航多キヲ一般トスル實情ナル旨現地ヨリ通知アリタルニ付了知相成度

海人機密第一號ノ七三

昭和十六年三月二十二日

海軍省 人事局長

海軍省 經理局長

關係各所轄長殿

年度末賞與支給ニ關スル件申進

官房機密第二四三五號ニ依ル年度末賞與ハ左記ニ依リ支給スルモノト了知相成度

記

一 勤務日數ハ昭和十五年十二月二日ヨリ本年三月三十一日迄ノ日數ヲ一期間トシテ年末年度末賞與内規ヲ適用ス但シ勤務日數三十日未滿ノ者ニ對シテハ同内規第四條ノ規定ニ拘ラズ左ノ通取扱フモノトス

勤務日數	賞與額
二十四日以上三十日未滿	金額ノ三割以内
十七日以上二十四日未滿	金額ノ二割以内
十日以上十七日未滿	金額ノ一割以内
十日未滿	支給セズ

二 海軍文官、同待遇者、囑託者又ハ雇員備人ニシテ在籍ノ儘海軍ニ召集セラレ本月三十一日ニ於テ海軍軍人タル者ニ對シテハ海軍文官、同待遇者、囑託者又ハ雇員備人タル身分ニ於ケル俸給、報酬金又ハ給料ニ付召集中ノ日數ヲ除算シタル勤務日數ニ應ジ算出シタル金額ヲ在籍應ニ於テ支給シ召集

中ノ海軍軍人タル身分ニ於ケル俸給ニ付召集中ノ勤務日數ニ應ジ算出シタル金額ヲ現所屬應ニ於テ支給ス

三 海軍文官、同待遇者、囑託者又ハ雇員備人ニシテ在籍ノ儘海軍ニ召集セラレ本月三十一日以前ニ召集ヲ解除セラレ在籍應ニ復歸シタル者ニ對シテハ本月三十一日現在ノ海軍文官、同待遇者、囑託者又ハ雇員備人タル身分ニ於ケル俸給、報酬金又ハ給料ニ付召集中ノ勤務日數ヲ通算シ算出シタル金額ヲ在籍應ニ於テ支給ス

四 海軍文官、同待遇者、囑託者又ハ雇員備人ニシテ在籍ノ儘陸軍ニ召集セラレ本月三十一日現在ニ於テ召集中ノ者又ハ其ノ以前ニ於テ召集ヲ解除セラレ在籍應ニ復歸シタル者ニ對シテハ本月三十一日現在ノ海軍文官、同待遇者、囑託者又ハ雇員備人タル身分ニ於ケル俸給、報酬金又ハ給料ニ付召集中ノ日數ヲ除算シタル勤務日數ニ應ジ算出シタル金額ヲ在籍應ニ於テ支給ス

五 海軍軍人ニシテ支那事變ニ關シ陸軍ノ勤務ニ従事セシメラレタル者ニ對シテハ陸軍ニ於ケル勤務日數ヲ通算シ算出シタル金額ヲ海軍ノ在籍應ニ於テ

支給ス

経豫第四號ノ六

昭和十六年三月二十二日

海軍省 經理局長

各支出官殿

年度末賞與支出科目ノ件通牒

本年官房機密第二四三五號及昭和十五年官房機密第四一六二號ニ依ル年度末賞與支出科目ハ左ノ通ト御承知相成度

一 賞與ノ科目設置アルモノ及特ニ指示アル場合ノ外

各基本給支辨科目ヨリ支出ノコト

二 三月三十一日附所屬ヲ轉シ又ハ其ノ他ノ理由ニ依

リ基本給支辨科目ヲ異ニスル者ニ付テハ從來ノ基本

給支辨科目ヨリ支出ノコト

経豫第四號ノ七

昭和十六年三月二十二日

海軍省 經理局長

各支出官殿

年度末賞與支給額調ノ件通牒

本年官房機密第二四三五號ニ依ル年度末賞與支給額調

昭和六年経豫第五七四號ニ準シ調製來四月十五日迄ニ當局ニ提出相成度

経給機密第一〇號

昭和十六年三月二十二日

海軍省 經理局長

關係各廳長殿

兵ノ臨時家族手当相當額支給ニ關スル件

通牒

昭和十五年官房機密第四一六二號ノ規定ニ依リ賞與ニ加算スベキ家族手当相當額ノ支給ニ關シテハ左記ノ外海軍臨時家族手当支給規則ニ依ル義ト承知相成度

記

一 加算スベキ賞與ハ年末、年度末及臨時ノ賞與トス

二 支給額ハ前期ノ賞與期日ノ屬スル月ノ翌月ヨリ當

該賞與期日ノ屬スル月迄ノ期間ニ於テ勤務セル月數

ニ應ジ計算シタル家族手当相當額トス

経豫第四號ノ八

昭和十六年三月二十二日

海軍省 經理局長

各支出官殿

臨時家族手当ニ相當スル年度末賞與支給額

海軍公報(部内限) 第三千七百五十六號

昭和十六年三月二十七日

三八一

調ノ件通牒  
昭和十五年官房機密第四一六二號及昭和十六年經給機密第一〇號ニ依ル首題年度未賞與支給額調昭和十五年經豫第四號ノ二七ニ準シ調製來四月十五日迄ニ當局ニ提出相成度

經物第一〇一號

昭和十六年三月二十六日

海軍省 經理局長

關係各廳長殿

昭和十六年度契約價格對策處理要領ニ關スル件通牒

官房第一四七二號ニ依ル首題處理要領ニ付テハ左記ニ依リ實施相成度内意ニ有之候

記

- 一 昭和十六年度契約價格ハ昭和十五年度契約價格以下ニ維持スルヲ目途トスルコト
- 二 處理要領第二號ニ依ル承認ノ手續ハ出來得ル丈簡略ニスル外經理部長(旅順要港部主計長ヲ含ム以下同シ)ニ於テ契約金額一定額以下ノモノハ事後承認又ハ承認省略等適當ニ處理シ差支ナキコト
- 三 昭和十五年十二月末日以前一年以内ニ契約シタル

コト無キモノノ價格ニ付テハ類似ノモノノ九・一八價格、公定價格、部内製造價格等ヲ參酌シ適當ニ處理スルコト

四 處理要領第三號ニ依ル報告ハ契約金額(單價契約ニ在リテハ概算年額)一萬圓以上ノモノニ付テハ毎月分ヲ取纏メ翌月十日迄ニ之ヲ爲スコト

五 經理部長ハ別紙様式ニ依リ昭和十六年度契約價格對策實施狀況調ヲ四月以降三ヶ月毎ニ調製シ其ノ翌月二十日迄ニ經理局長ニ送付スルコト

(別紙添)

○ 辭 令

土居 二郎

徵用中年額千貳百六拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(別紙海軍省)

兵庫縣技手 豊村 清

徵用中年額千五百參拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(別紙同)

水野 長平

徵用中年額千貳百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(別紙同)



(別紙様式)

契約価格対策実施状況調

(昭和十六年三月二十七日海軍公報(部内限))

自昭和 年 月 日  
至昭和 年 月 日

計	値下		据置		値上		區分
	件	%	件	%	件	%	別
100%	件	%	件	%	件	%	契約件數
100%	円	%	円	%	円	%	契約金額(A)
	円		円		円		十五年最近ノ價格ニ依リタル場合ノ概算金額(B)
	%	%	%	%	%	%	AノBニ對スル割合
							品目別概況

(備考)

- 一、本實施狀況調ハ契約金額一萬圓以上ノ購買品ニ付調製ノコト
- 一、品目別概況ハ値上及値下ニ割以上ノモノニ付其ノ品名ヲ掲記ノコト
- 品目別ハ購買名簿分類項目ヲ準用ノコト
- 一、昭和十五年十二月末日以前一年以内ニ契約シタルコトナキモノノ契約金額ハ据置ノ項ニ掲記ノコト

○ 雜 款

○司令艇變更  
第二十一水雷隊司令ハ三月二十二日司令水雷艇ヲ初雁ヨリ眞鶴ニ變更セリ

○郵便物發送先  
當隊宛郵便物ハ左記ニ依リ發送相成度

記  
司令、主計長宛 眞鶴  
機關長、軍醫長宛 初雁  
追テ至急書類ハ航空便ニ依ラシ度尙隊及各艇ニ必要ナル書類ハ隊ニ送付スルト共ニ各艇ニ直送相成度  
(第二十一水雷隊)

○事務所撤去  
釣島艦裝員事務所ヲ三月二十八日撤去セリ

○特務艦野行動豫定  
地名 着 發  
神 戶 四月一日 四月二日  
大 阪 四月二日 四月三日  
佐 保 四月五日 四月七日  
吳 崎 四月九日 四月十二日  
長 崎 四月十三日 四月十五日

○特務艦佐多行動豫定  
地名 着 發  
佐 世 保 四月二十日 三月二十七日  
タラカン 四月二十日 三月二十七日  
佐 世 保 四月二十日 三月二十七日

○特務艦佐多行動豫定  
地名 着 發  
佐 世 保 四月二十日 三月二十七日  
タラカン 四月二十日 三月二十七日  
佐 世 保 四月二十日 三月二十七日

○特設運送船金龍丸行動豫定  
地名 着 發  
西 戶 崎 三月三十一日 三月三十日  
吳 須 賀 四月四日 三月三十日  
大 須 賀 四月九日 三月三十日  
横 須 賀 四月十五日 三月三十日  
吳 須 賀 四月十八日 三月三十日  
佐 世 保 四月二十日 三月三十日

海軍公報(部内限)第三千七百五十六號

昭和十六年三月二十七日

三八三

○極東丸行動豫定	
地名	着 發
鎮南浦	三月二十一日
鎮南浦	三月二十八日
世保	三月二十八日
桑須賀港	四月八日
桑須賀港	四月二十四日
橫須賀	四月二十四日
橫須賀	四月二十八日
吳山	五月一日

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○三月二十七日午前十時

【横須賀】

春日▲赤城▲劍埼▲口香取▲瑞穂▲  
蒼龍▲  
伊一五▲伊一七▲伊七〇▲

伊一五▲伊一七▲伊七〇▲

尻矢▲

翔鶴▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲  
伊三七▲

【長浦】

國後▲多摩▲  
嵐▲沖風▲沙風▲帆風▲  
伊四▲伊五▲伊六▲伊二〇▲伊二八▲  
伊二二▲  
驅潜一三▲

伊四▲伊五▲伊六▲伊二〇▲伊二八▲  
伊二二▲

驅潜一三▲

【横濱】

五十鈴▲  
香椎▲(筑紫)▲  
萩風▲(濱風)▲

【浦賀】

萩風▲(濱風)▲

【館山】

神風▲野風▲波風▲沼風▲  
伊五二▲  
哨三四▲哨三五▲

伊五二▲  
哨三四▲哨三五▲

哨三四▲哨三五▲

【大湊】

石垣▲  
大泊▲  
淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲大鯨▲  
青葉▲

淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲大鯨▲  
青葉▲

【吳】

淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲大鯨▲  
青葉▲

【大阪】

球磨▲  
日進▲(伊二七)▲(伊三五)▲(舞風)▲  
宇治▲(谷風)▲(驅潜一五)▲  
伊一六▲伊五四▲伊五六▲伊二二▲

【神戸】

瑞鶴▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二一)▲  
伊二五▲(伊三二)▲(伊良湖)▲  
驅潜一四▲

【玉島】

三日月▲  
那智、羽黑、山城  
驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

【徳山】

吾妻▲大井▲  
哨三一、哨三二、哨三三

【佐伯】

薄雲▲  
哨三六、哨三七▲

【舞鶴】

野分▲(夕雲)▲

【下松】

金剛▲榛名▲北上▲飛龍▲千歳▲  
加賀▲

【佐世保】

夕月▲(朝顔)▲芙蓉▲峯風▲(吳竹)▲  
早苗▲(菊月)▲卯月▲  
呂三〇▲呂三一▲呂三二▲(伊五九)▲

夕月▲(朝顔)▲芙蓉▲峯風▲(吳竹)▲  
早苗▲(菊月)▲卯月▲

早苗▲(菊月)▲卯月▲  
呂三〇▲呂三一▲呂三二▲(伊五九)▲

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲(伊五九)▲



# 海軍公報 (部内限) 第三千七百五十七號

昭和十六年三月二十八日 (金)  
海軍大臣官房

昭和十六年三月二十八日 (金)

## ○通牒

官房第一五三三號

昭和十六年三月二十八日

海軍省 副官

關係各廳長殿

事變關係市外通話優先取扱ニ關スル件通牒

昭和十四年三月三十日附官房第一六四二號首題通牒中  
左記ノ通改メ候

追テ阪神海軍部對吳鎮守府ノ電話番號「吳二四六二番」ヲ「吳五一〇一番」ニ改メ候

記

相手廳名	電話番號	相手廳名	電話番號
光海軍工廠	同	海軍省	銀座三二一番
同	四二番	吳鎮守府	吳 五一〇一番
		吳海軍工廠	吳 五一六一番

海軍燃料廠	徳山	二五番
廣海軍工廠	廣	四三三八番

海人第二號ノ九〇

昭和十六年三月二十七日

海軍省 人事局長

關係各廳長殿

履歷書記入事項ニ關スル件通牒

應召員ニシテ召集前文官等ニ在職シアリタル事項ヲ履歷書ニ記入漏ノ爲彼位彼勳其中ニ際シ甚ダシク遅延シタル實例有之候條各本人ニ付右事項ノ有無ヲ調査シ部外關係廳ニ照會ノ上履歷書副本ニ記入又ハ訂正シ海軍准士官以上履歷書及身上取扱規則ノ定ムル所ニ依リ通報方取計相成度  
追テ下士官兵ニシテ右該當ノモノアラバ本通牒ニ準シ處理相成度

海軍公報 (部内限) 第三千七百五十七號 昭和十六年三月二十八日

三八七

○ 辭 令

海軍大尉 堀 知良

總務部第一課勤務ヲ命ス(任助海軍航空本部)

○ 雜 款

○將旗移揚  
第二十二航空戰隊司令官ハ三月二十五日將旗ヲ戊基地ニ移揚セリ

○將旗復歸  
支那方面艦隊司令長官ハ三月二十四日將旗ヲ出雲ニ復歸セリ

○郵便物發送先  
木更津軍需支庫宛

自今 千葉縣君津郡巖根村江川  
追テ木更津郵便局ヨリノ電報、速達等ノ配達ハ區域  
外料金ヲ要ス

○艦船所在

指<sup>△</sup>印<sup>△</sup>ハ<sup>△</sup>ホ<sup>△</sup>ノ  
定<sup>△</sup>ヲ<sup>△</sup>要<sup>△</sup>セ<sup>△</sup>ズ

○三月二十八日午前十時

【横須賀】

春日<sup>△</sup>、赤城<sup>△</sup>、劍崎<sup>△</sup>、口香取<sup>△</sup>、▷瑞穂<sup>△</sup>、  
▷蒼龍<sup>△</sup>

▷伊一五<sup>△</sup>、伊一七<sup>△</sup>、伊七〇<sup>△</sup>、伊七五<sup>△</sup>

▷伊一

▷尻矢<sup>△</sup>、(翔鶴)<sup>△</sup>、(津輕)<sup>△</sup>、(伊二三)<sup>△</sup>、(伊三三)<sup>△</sup>、  
(伊三七)<sup>△</sup>

【長浦】

國後<sup>△</sup>、▷多摩<sup>△</sup>、  
嵐<sup>△</sup>、沖風<sup>△</sup>、▷汐風、帆風

▷伊四<sup>△</sup>、伊五<sup>△</sup>、伊六<sup>△</sup>、▷伊二〇<sup>△</sup>、伊一八<sup>△</sup>、  
伊二二<sup>△</sup>、  
驅潜一三<sup>△</sup>、  
哨二<sup>△</sup>

【横濱】

▷五十鈴

(香椎)<sup>△</sup>、(筑紫)<sup>△</sup>、  
(萩風)<sup>△</sup>、(濱風)<sup>△</sup>

【浦賀】

石垣<sup>△</sup>、  
神風<sup>△</sup>、野風<sup>△</sup>、波風<sup>△</sup>、沼風<sup>△</sup>

【大湊】

▷伊五二<sup>△</sup>、  
哨三四<sup>△</sup>、哨三五<sup>△</sup>

【館山】

大泊<sup>△</sup>、  
哨三四<sup>△</sup>、哨三五<sup>△</sup>

【吳】

淺間<sup>△</sup>、妙高<sup>△</sup>、扶桑<sup>△</sup>、八雲<sup>△</sup>、大鯨<sup>△</sup>、  
青葉<sup>△</sup>、▷龍驤、鳳翔

【大阪】

球磨<sup>△</sup>、  
(宇治)<sup>△</sup>、(谷風)<sup>△</sup>、(驅潜一五)<sup>△</sup>、  
鬼怒<sup>△</sup>

【神戸】

伊一六<sup>△</sup>、伊五四<sup>△</sup>、伊五六<sup>△</sup>、伊一二三<sup>△</sup>、  
櫻野<sup>△</sup>

【玉島】

(瑞鶴)<sup>△</sup>、(伊一〇)<sup>△</sup>、(伊一九)<sup>△</sup>、(伊二二)<sup>△</sup>、  
(伊二五)<sup>△</sup>、(伊三一)<sup>△</sup>、(伊良湖)<sup>△</sup>、  
(驅潜一四)<sup>△</sup>、  
三日月<sup>△</sup>

【因ノ島】

驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三、  
哨三一、哨三二、哨三三

【佐伯】

吾妻<sup>△</sup>、大井<sup>△</sup>、  
薄雲<sup>△</sup>、▷秋風、夕風、太刀風、羽風

【舞鶴】

哨三六<sup>△</sup>、哨三七<sup>△</sup>、  
(野分)<sup>△</sup>、(夕雲)<sup>△</sup>

【下松】

隱戸<sup>△</sup>、  
金剛<sup>△</sup>、榛名<sup>△</sup>、北上<sup>△</sup>、飛龍<sup>△</sup>、千歲、  
加賀<sup>△</sup>

【佐世保】

夕月<sup>△</sup>、▷朝顔、芙蓉、峯風、▷吳竹、  
早苗、▷菊月、卯月、  
呂三〇<sup>△</sup>、呂三一<sup>△</sup>、呂三二<sup>△</sup>、▷伊五九<sup>△</sup>、  
伊六〇<sup>△</sup>、▷伊六一<sup>△</sup>、伊六二<sup>△</sup>、伊六四<sup>△</sup>、  
▷伊六五<sup>△</sup>、伊六六<sup>△</sup>、伊六九<sup>△</sup>、伊七三<sup>△</sup>



掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

野鳥、救鳥、鶴見、佐多、早鞆

野鳥(八丈)▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【作業地】

橋立、出雲、安宅、二見、伏見、比良

熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田

足柄、長良、古守、嵯峨、名取、磐手

長門、陸奥、日向、伊勢、比叡、霧島

加古、古鷹、衣笠、阿武隈、川内

高雄、愛宕、鳥海、摩耶、熊野、鈴谷

最上、三隈、利根、筑摩、神通、那珂

初鷹、蒼鷹、白鷹、鹿島、天龍、龍田

沖島、常磐、夕張、迅鯨、長鯨

神威、能登呂、巖島、八重山、由良

那智、羽黒、山城、勝力、千代田、駒橋

瑞鳳

栗、楸、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風

松風、文月、皐月、水無月、長月

若葉、初春、初霜、子日、有明、白霧

時雨、夕暮、初雪、白雪、吹雪、白雲

東雲、叢雲、綾波、浦波、磯波、白雲

夕霧、狹霧、天霧、朝霧、曙、曉、波

電、雷、潮、瀧、臘、曙、早潮

夏潮、親潮、黒潮、雪風、初風

天津風、時津風、霞、霞、陽炎

不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨

朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風

江風、涼風、大潮、荒潮、滿潮、朝潮

【航海中】

伊七、伊一、伊二、伊三 (二十三日作業地發)

木曾、横須賀、德山、横須賀

宗谷、横須賀、横須賀

朝日、横須賀、横須賀

襟裳、横須賀、桑港

追風、疾風、夕風、朝風、睦月、如月

望月、彌生、磯風、浦風、矢風、若竹

呂六二、呂六〇、呂六一、呂六三

呂六四、呂六八、呂六五、呂六六

呂六七、呂三四、呂三三、伊九

伊七一、伊七二、伊一二四、伊一二三

伊鶴、鴻、隼、鶴、千鳥

掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二

掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九

掃一〇、掃一一、掃一二

驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四

驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八

驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二

攝津、石廊、鳴戸、明石、間宮、室戸、知床









同 同

木 中 瀧 木 中 鳥 原 向 樋 成 南 得 服 東 金 檜 藤 黒 谷 池 松  
 原 野 川 村 川 居 山 田 田 川 部 子 崎 井 田 口 田 藤  
 一 四 長 長 竹 英 總 篤 俊 知 徹 吉 政 貢 忠 輝 曆 久  
 藏 郎 進 助 夫 彦 男 均 逸 雄 登 一 夫 郎 助 男 仁 雄 藏 雄

同 同 同 同 同 同 海軍主計少佐 同

中 乘 吉 茶 増 吉 安 青 大 久 勝 渡 三 早 新 赤 神 守 原 池 田  
 野 武 村 谷 澤 岡 住 山 塚 吳 山 邊 條 川 藤 木 代 屋 田 上 中  
 英 甚 東 英 清 榮 久 正 太 善 美 武 延 一 耕 保 興  
 夫 吉 海 一 作 七 二 健 吉 郎 智 夫 敏 男 介 雄 四  
 彦 青 一 七 二 健 吉 郎 智 夫 敏 男 介 雄 四







彼正八位

海軍造兵少尉 鳥飼 靖夫  
同 杉生 功

# 海軍公報

(部内限)第三千七百五十八號

昭和十六年三月二十九日(土)

海軍大臣官房

## ○通牒

兵備一第四〇號

昭和十六年三月二十九日

海軍省兵備局長  
海軍省建築局長

關係各廳長殿

臨時農地等管理令ニ關スル件通知

本年一月三十一日勅令第四百十四號ヲ以テ臨時農地等管理令公布相成候ニ付テハ自今海軍ニ於テ五千坪ヲ超ユル農地(耕作ノ目的ニ供スルコトヲ得ル土地ヲ含ム)ノ所有權、賃借權、地上權其ノ他ノ權利ヲ取得セントスルトキハ當省大臣ヨリ農林大臣ニ協議上必要ニ付(取得後固有財産整理上國防祕ニ屬セシムベキモノ等軍機保護上支障アル事項ヲ除ク)取得豫定地ニ對スル左記事項ヲ調査シ當該工事訓令資料ト共ニ提出相成度追テ水陸施設ニ關スル上申ノ際モ農地ニ付テハ右同様調査書添附ノコトト了知相成度

## 記

- 一、當該農地ノ所在、地目別面積(大體ノ見當ニテ差支ナシ)竝ニ利用狀況及普通收穫高(米、麥其ノ他生産物ノ數量ニテ表示スルコト)
- 二、當該農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供セントスル事業又ハ施設ノ概要竝ニ時期及期間
- 三、當該農地ヲ耕作以外ノ目的ニ供スルコトニ因リ附近ノ農地又ハ作物ニ及ボスコトアルベキ被害ノ防除施設ノ概要
- 四、當該農地ノ耕作者ノ離作ニ對シ採ラントスル處置
- 五、當該農地ヲ示セル附近一般平面圖二通

## ○雜款

○旗艦變更  
第七航空戰隊司令官ハ三月二十七日旗艦ヲ瑞穂ニ變更セリ

海軍公報(部内限)第三千七百五十八號

昭和十六年三月二十九日

三九一

○事務所設置

伊號第二十三潜水艦艇裝具事務所ヲ三月二十六日横須賀海軍工廠内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○本日普通公報發行セズ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○三月二十九日午前十時

【横須賀】春日▲赤城▲劍埼▲口香取▲▽瑞穂▲

▽蒼龍▲  
伊一五▲伊一七▲伊七〇▲伊七五▲

哨一▲  
尻矢▲

【翔鶴】(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲  
伊三七▲

【長浦】國後▲▽多摩▲

嵐▲沖風▲口沙風▲帆風

伊四▲伊五▲伊六▲伊二〇▲伊一八▲

伊二二▲  
驅潜一三▲

哨二▲

【横濱】五十鈴

(香椎)▲(筑紫)▲  
(萩風)▲(濱風)▲

【浦賀】澤風

石垣▲  
伊神風▲野風▲波風▲沼風▲

伊五二▲  
哨三四▲哨三五▲

【吳】大泊▲  
淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲大鯨▲  
青葉▲▽龍驤▲鳳翔▲

伊初雪、白雪、吹雪、口夕霧、狹霧、天霧、

朝霧  
呂五七▲呂五八▲呂五九▲伊八、

伊五三▲伊五五▲伊五七▲伊五八▲  
伊六八▲伊七四▲伊一二二▲

哨四六▲  
朝日

【大坂】(日進)▲(伊二七)▲(伊三五)▲(舞風)▲  
球磨▲

【神戸】(宇治)▲(谷風)▲(驅潜一五)▲  
鬼怒

伊一六▲伊五四▲伊五六▲伊一二二▲  
(瑞鶴)▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二一)▲  
(伊二五)▲(伊三一)▲(伊良湖)▲

【玉】(驅潜一四)▲  
三月月▲

【因ノ島】驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

【佐伯】哨三一、哨三二、哨三三

【舞鶴】吾妻▲大井▲  
薄雲▲口秋風、夕風、太刀風、羽風

哨三六▲哨三七▲  
(野分)▲(夕雲)▲

【佐世保】金剛▲榛名▲北上▲飛龍▲千歲、

加賀  
夕月▲口朝顔▲芙蓉▲峯風▲口吳竹、  
早苗、口菊月、卯月、  
呂三〇▲呂三一▲呂三二▲伊五九▲  
伊六〇▲伊六一▲伊六二▲伊六四▲

【作業地】

野鳥▲敷島▲佐多▲早鞆  
 (八丈)▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲  
 出雲、安宅、橋立、二見、伏見、比良、  
 熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、  
 足柄、長良、古守、嵯峨、名取、磐手、  
 長門、陸奥、日向、伊勢、比叡、霧島、  
 古鷹、衣笠、阿武隈、川内、高雄、  
 愛宕、鳥海、摩耶、熊野、鈴谷、最上、  
 三隈、利根、筑摩、神通、那珂、  
 初鷹、蒼鷹、白鷹、鹿島、天龍、龍田、  
 沖島、常磐、夕張、迅鯨、長鯨、  
 神威、能登呂、巖島、八重山、由良、  
 那智、羽黒、山城、木曾、勝力、千代田、  
 駒橋、瑞鳳、  
 栗、梅、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風、  
 松風、文月、皐月、水無月、長月、  
 若葉、初春、初霜、子日、有明、白霧、  
 時雨、夕暮、白雲、東雲、叢雲、  
 綾波、浦波、磯波、敷波、櫻、曉、  
 電、雷、潮、漣、朧、曙、早潮、  
 夏潮、親潮、黒潮、雪風、初風、  
 天津風、時津風、霰、陽炎、  
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、  
 朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、  
 江風、涼風、大潮、荒潮、滿潮、朝潮、

【航海中】

伊七、伊二、伊三 (二十三日作業地發—  
 横須賀)  
 宗谷 (二十五日作業地發—横須賀)  
 襟裳 (二十七日吳發—桑港)  
 加古 (二十七日作業地發—吳)  
 鳴戸 (二十七日作業地發—舞鶴)  
 樺野 (二十八日神戶發—横須賀)  
 追風、疾風、夕風、朝風、睦月、如月、  
 望月、彌生、磯風、浦風、矢風、若竹、  
 呂六二、呂六〇、呂八一、呂六三、  
 呂六四、呂六八、呂六五、呂六六、  
 呂六七、呂三四、呂三三、伊九、  
 伊七一、伊七二、伊一二四、伊一二三  
 伊七、伊七二、伊一二四、伊一二三  
 眞鶴、初雁、友鶴、千鳥、  
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、  
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、  
 掃一〇、掃一一、掃一二  
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、  
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、  
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二  
 攝津、石廊、明石、間宮、室戸、知床、  
 鶴見、隠戸

(限 内 部)

# 海軍公報

(部内限) 第三千七百五十九號

昭和十六年三月三十一日(月)

海軍大臣官房

## ○通牒

艦本機密兵水第八五號

昭和十六年三月三十一日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

壓力計覆ニ關スル件通知

水雷及空氣壓縮ポンプ關係用各種壓力計覆ニシテ露天  
甲板裝備及魚雷調整用以外ノモノハ之ヲ廢止ス  
追テ供用中ノ右覆ハ便宜最寄海軍軍需部ニ還納相成  
度

## ○雜款

○將旗移揚

第六戰隊司令官ハ三月二十七日將旗ヲ古鷹ニ移揚セリ

大湊要港部司令官ハ三月二十八日將旗ヲ大泊ニ移揚セ  
リ

○司令潜水艦變更

第十二潜水隊司令ハ三月三十日司令潜水艦ヲ伊號第六  
十八潜水艦ヨリ伊號第七十潜水艦ニ變更セリ

○司令水雷艇復歸

第十一水雷隊司令ハ三月二十八日司令水雷艇ヲ鳩ヨリ  
雁ニ復歸セリ

○判決

判決

海軍公報(部内限) 第三千七百五十九號 昭和十六年三月三十一日

三九五

1042

海軍公報(部内限) 第三千七百五十九號  
昭和十六年三月三十一日

三九六

1043

海軍公報(部内限) 第三千七百五十九號

昭和十六年三月三十一日

三九七

1044



○艦船所在

指定ヲ要セズ

○三月三十一日午前十時

【横須賀】

春日▲赤城▲劍埼▲口香取▲口瑞穂▲  
 ▲蒼龍▲口長門▲陸奥▲口比叡▲口高雄▲

愛宕▲鳥海▲摩耶▲口那珂▲  
 夕立▲村雨▲春雨▲五月雨▲口響▲曉▲  
 雷▲口朝雲▲山雲▲峯雲▲夏雲▲

伊一五▲伊一七▲伊七〇▲伊七五▲  
 哨一▲

尻矢▲櫻野▲  
 (翔鶴)▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲  
 (伊三七)▲

【長浦】

國後▲口多摩▲  
 嵐▲沖風▲口汐風▲帆風▲口湖▲朧▲  
 漣▲曙▲

伊四▲伊五▲伊六▲伊二〇▲伊一八▲  
 伊二二▲  
 驅潜一三▲  
 哨二▲

【横濱】

五十鈴▲  
 (香椎)▲(筑紫)▲  
 (萩風)▲(濱風)▲

【浦賀】

澤風▲

【大湊】

石垣▲  
 伊五二▲  
 野風▲波風▲沼風▲

【吳】

哨三四▲哨三五▲  
 大泊▲  
 淺間▲扶桑▲八雲▲大鯨▲口龍驤▲  
 鳳翔▲千代田▲口日向▲伊勢▲口古鷹▲  
 衣笠▲加古▲青葉▲口熊野▲鈴谷▲最上▲  
 三隈▲

口初雪▲白雪▲吹雪▲口夕霧▲狹霧▲天霧▲  
 朝霧▲口白雲▲東雲▲叢雲▲口綾波▲  
 浦波▲磯波▲敷波▲矢風▲

呂五七▲呂五八▲呂五九▲伊八▲  
 伊五三▲伊五五▲伊五七▲伊五八▲  
 伊六八▲伊六九▲伊七四▲  
 伊一二二▲

哨四六▲  
 朝日▲間宮▲攝津▲早瀬▲

(日進)▲(伊二七)▲(伊三五)▲(舞風)▲  
 球磨▲

(宇治)▲(谷風)▲(驅潜一五)▲  
 鬼怒▲

【大阪】

伊一六▲伊五四▲伊五六▲伊一二一▲  
 (瑞鶴)▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二二)▲  
 (伊二五)▲(伊三一)▲(伊良湖)▲  
 (驅潜一四)▲

【神戸】

三日月▲  
 驅潜五一▲驅潜五二▲驅潜五三▲  
 哨三一▲哨三二▲哨三三▲

【因ノ島】

吾妻▲大井▲口利根▲筑摩▲

【佐伯】

薄雲▲口秋風▲夕風▲太刀風▲羽風▲

【舞鶴】

海軍公報(部内限)第三千七百五十九號

昭和十六年三月三十一日

三九九

